

授業科目名	専門演習（卒研含む）			科目コード	G3504F16
英文名	Major Seminar II (including Graduation Thesis)				
科目区分	環境デザイン専攻科目 - 総合				
職名	教授	担当教員名	大谷 孝行		
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科		
曜日	月曜日	時限	4限目		
開講時期	4年通年	授業の方法	演習		
必修・選択	専攻必修	単位数	12単位		
授業の概要	このゼミでは、卒論執筆と就職活動を見据えて、物事について深く考え自分で調べる習慣をつけるとともに、他者とのコミュニケーション能力全般を高めるゼミにします。ゼミの進め方としては、各自の予定している卒論テーマに沿って、学生による発表を中心にディスカッション形式でゼミを運営します。				
キーワード	卒業論文	引用の仕方	注の付け方	プレゼンテーション	
到達目標	できるだけ課題発見型の卒論のテーマを設定し、課題の解決方法を考えることができる。				
	卒論執筆にあたって必要な論文作成の技法に基づいて論文を作成することができる。				
	他者の発表に学びながら、自分の考えを論理的にわかりやすく他者に伝えることができる。				
ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）		4.社会人としての能力（社会性の向上）		
カリキュラムポリシー	環境デザインに関する専門性の向上		専門性をさらに高める実習・演習		
キー・コンピテンシー（重視する能力）					
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力	
○					
教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動
		○		○	

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	前期オリエンテーション 4年次の過ごし方。学期の目標。履修指導。	
	【予習】	
	【復習】	
第2回	卒論テーマの設定(1) 各人が卒論テーマの候補を挙げる。	
	【予習】各自、自分の卒論テーマの候補を考えておく。	60分
	【復習】	
第3回	卒論テーマの設定(2) 各人が挙げた卒論テーマの候補の中からテーマを絞る。	
	【予習】各自、卒論テーマの候補に関して、何を明らかにしたいかを考えておく。	60分
	【復習】	
第4回	卒論テーマの設定(3) 各人が卒論テーマを決定する	
	【予習】各自、自分が最も執筆したい卒論テーマを、その理由とともに決めておく。	60分
	【復習】	
第5回	卒論の構成を考える(1) 卒論執筆にあたって必要な調査方法を考える(1)。	
	【予習】卒論で明らかにしたいことを考えながら、どのように調べるのかという手法を考えておく。	60分
	【復習】	
第6回	卒論の構成を考える(2) 卒論執筆にあたって必要な調査方法を考える(2)。	
	【予習】卒論で明らかにしたいことを考えながら、どのように調べるのかという手法を考えておく。	60分
	【復習】	
第7回	卒論テーマにそった発表 (1) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第8回	卒論テーマにそった発表(2) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	

第9回	卒論テーマにそった発表(3) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第10回	卒論テーマにそった発表(4) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第11回	卒論テーマにそった発表(5) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第12回	卒論テーマにそった発表(6) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第13回	卒論テーマにそった発表(7) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第14回	卒論テーマにそった発表(8) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第15回	卒論中間発表会にむけた準備	
	【予習】	
	【復習】中間発表会のリハーサルを各自でする。	60分
第16回	夏休みに向けた計画を立てる 卒論執筆にあたって必要な夏休み中の活動計画を立てる。	
	【予習】	
	【復習】	

第17回	後期オリエンテーション 単位取得状況の確認。学期の目標。履修指導。	
	【予習】	
	【復習】	
第18回	アカデミックスキルの習得 卒業論文作成の技法。引用の仕方、参考文献の明示。	
	【予習】	
	【復習】	
第19回	卒論テーマにそった発表（9） 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第20回	卒論テーマにそった発表(10) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第21回	卒論テーマにそった発表(11) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第22回	卒論テーマにそった発表(12) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第23回	卒論テーマにそった発表(13) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第24回	卒論テーマにそった発表(14) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	

第25回	卒論テーマにそった発表(15) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第26回	卒論テーマにそった発表(16) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第27回	卒論テーマにそった発表(17) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第28回	卒論テーマにそった発表(18) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第29回	卒論テーマにそった発表(19) 輪番制で1～2名ずつ卒論テーマにそった発表を行う。	
	【予習】事前に配付されたプリントに目を通し、質問を考えておく。	60分
	【復習】	
第30回	卒論発表会に向けた予行練習(1)	
	【予習】	
	【復習】各自、自分の発表のリハーサルをしておく。	60分
第31回	卒論発表会に向けた予行練習(2)	
	【予習】	
	【復習】各自、自分の発表のリハーサルをしておく。	60分
第32回		
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標項目 1 及び 3 については、授業中の発表を中心に評価します。(60%) 到達目標項目 2 については、作成された卒業論文を中心に評価します。(40%) なお、評価する基準は、「富山国際大学成績評価基準」にしたがって評価します。 社会性：30%、 専門性：70%		
使用資料 <テキスト>	特に使用しません。	使用資料 <参考図書>	授業中に随時指定します。
授業外学修等	自分のレジュメの準備をしっかりとするとともに、他の学生のレジュメを事前に読んで、質問を考えておくこと。		
授業外質問方法	オフィスアワー等を利用して、直に質問をしてください。		
オフィス・アワー	月曜日 3 時限、324 研究室		